



# 一步前進

第7号  
11月17日発行  
校長 林 浩也

重点目標: 自分も人も大切に笑顔いっぱい郡築っ子

## 学校行事・体験学習で鍛える ～集団宿泊教室・修学旅行・見学旅行～

### 「段取り八分」の意義

子供達にとって、学校や親元を離れ友達と一緒に見学等の学習を行うことは、ホームページでもわかりますとおり、大変意欲の高い学習です。

しかし、帰ってきたときに「とてもよかった」という満足感を子供に持たせるには、事前の準備(段取り)が大変重要になります。修学旅行を例とした場合、事前にどのような学習が必要なのでしょうか。

- 「平和」や「長崎」についての事前学習(予備知識と問題意識)
- グループ活動のイロハ(互いに協力し合うことができるか)・・・ハウステンボスでの行程もグループで考えました。
- 礼節(出会う人への挨拶や聞く態度・会話など)
- 場に応じた行動(バスや船、街、ホテルなどにおいて人に迷惑をかけず、安全に留意して行動すること)

項目を列挙することは簡単なのですが、当然ながら時間をかけて指導及びシミュレートしておく必要があります。また、体育における集団行動や授業中の返事や聞く態度、日常のあいさつや場に応じた所作(例えば廊下や公共の場)も関連します。

5年生の集団宿泊教室では、水俣病学習及び環境学習、ペーロンや宿泊体験などに取り組みました。3年生の社会科学見学では、消防署やちくわ工場、博物館、ショッピング体験を行いました。子供の感想を一部紹介します。

なお、4年生や2年生、1年生の学習の様子については、次号で紹介します。

### ★6年修学旅行★

- 三田村さんの講話を聞き、原爆資料館を見学したことは、タブレットパソコンで調べた時よりも何倍も心に響きました。
- 「足もとの平和を大切にしてください」「心と心をつなぎ、みな笑顔になるだけでも平和になる」という言葉を聞き、素敵だなと思いました。
- 三田村さんのお話の中で、「生きたくても生きることができなかった人がいます。だから、死のうなどと考えないでください」という言葉が心に残りました。これからは命を大切に生きていきたいと思いました。
- 平和祈念公園でたくさんの折り鶴を見て、生きたかったけど生きられなかった人がたくさんいるということを思い、改めて戦争の恐ろしさと、平和の尊さを実感しました。
- ハウステンボスでは、時間を守って友達と行動できました。みんなと色々なお店を回り、たくさん歩いたことがとても楽しかったです。公共施設での態度や礼儀も自分なりにできました。ホテルでのあいさつは意識したけれど、今度からもっと大きな声で言いたいと思いました。



### ★5年集団宿泊教室(水俣に学ぶ肥後っ子教室を含む)★

- 水俣病学習の吉永さんのお話で一番心に残っているのは、「自分が変われば人も変わる」という言葉です。自分自身「変わらなければいけない」と思いました。
- 「進んであいさつ」は学校では「ほとんどできている」と思っていたのですが、公共施設では思っていたほどはできませんでした。これから頑張っていきます。
- 僕はこれから地球にやさしいことを考えて実行することを目標にします。
- このような経験をさせてくれた人にたくさん感謝し、学んだことを忘れず、集団行動も忘れないようにしようと思いました。

### ★3年見学旅行★

- 初めてバスに乗れたことがうれしかったです。いろいろな所に行き、知らなかったことをたくさん学ぶことができました。
- イオンのバックヤードは冷凍室がありとても寒かったです。「ちくわ」はとてもおいしかったです。とても丁寧に焼いていることがわかり、「すごいな」と思いました。

## 授業参観(10月28日)は大変お世話になりました

当日は、感染防止対策として、地区毎に分散いただいたの実施となりました。一部写真を掲載します。いつも以上に手を挙げて発表する子供もいれば、いつもと違って緊張して声が小さくなる子供もいました。保護者の皆さんに授業を参観してもらうことは、とてもよい刺激になることを改めて実感した1日でした。「ご家庭で、お子さんの頑張りをほめていただくことで、自信をもって学習に取り組む子供が育つものです。」ご多用の中参観いただき、ありがとうございました。



### ◎ちよつといい話◎

子どもが成長するほめ方【八代教育サポートセンター子ども支援相談室便りより】

[よくない×ほめ方の例]

- 「次郎、一郎兄ちゃんは、もう宿題終わったよ。いつも早いね。」
  - 「花子姉ちゃんは、字がきれいだね。お姉ちゃんみたいな字を書かないとね。」
- ※ 兄弟を比較するようなほめ方には注意したいものです!!

[よい○ほめ方の例]

- 「昨日より宿題が早く終わったね。」
  - 「しっかりした字が書けるようになったね。」
- ※ 本人の成長をほめる。そして、結果よりもその結果を生んだ努力に目を向けてほめることが大事です。

### ★ほめ方のポイント★

- ①「行動」に注目し、そのよさをほめる  
「いい子ね」→「いいことをしたね。靴が揃うと気持ちいいよ。」
- ②「努力(プロセス)」をほめる  
「100点!偉いね」→「よく勉強したもんね。」
- ③「その子自身の成長」をほめる  
「花子よりピアノがうまい」→「なめらかに弾けるようになったね。」
- ④親の気持ちを伝える  
「お手伝いして、偉い」→「お手伝いしてくれて、すごく助かった。」
- ⑤なるべく「できたこと」を具体的にほめる  
「絵がうまい」→「足が力強くて、本当に走っているみたいな絵だね。」

参考文献:「魔法のほめ方と叱り方」島谷 華子 著

### 12月の主な行事等

- 1(木)クラブ活動、4年社会科見学
- 5(月)学級委員選出会議(1~4年)、人権旬間(~16日) 6(火)・7(水)熊本県・八代市学力学習状況調査
- 9(金)~11日(日)八代こども美術展 12(月)クラブ活動
- 13(火)ぐんとまあいさつ隊、人権の花運動終了式、持久走練習開始(~1/25水)※校内持久走大会(1/26木) 27(金)予備
- 16(金)縦割り遊び(5校時) 23(金)第二学期終業式